

# 花いっぱいまちづくり運動推進中

市内では、地区コミュニティ協議会や事業所、各種団体などが、さまざまな場所で花いっぱいまちづくり運動を展開中です。その時々街の風景に「季節の花々」たちが華を添えてくれています。今月も花いっぱい話題いっぱいでご紹介します。

活動状況やお花スポットなど、情報を随時募集しています!



【問合せ先】=本庁環境課生活環境グループ ☎(23)5111(内線2741)



早春の東郷路で  
健脚を競うランナー  
(とうこう天神梅マラソン大会)

市内各地から

## 花の話題



### 静寂な夜の心地よさを描き 騒音防止ポスター「日本一」

2月6日(金)、川内商工高校2年の中山静華さんが、岩切秀雄市長を表敬訪問。中山さんは、環境省主催の「近隣騒音防止ポスター・カレンダーデザイン募集」で、全国617点の応募の中から最優秀賞を受賞しました。受賞を報告し、「私の作品が、騒音を止めるきっかけになれば」と話しました。



### 新成人一人一人の 思いを込めて

1月29日(木)、永利町の総合福祉会館で成人式実行委員会による寄付式が行われました。これは、成人式で収集したペットボトルキャップ(以下キャップ)などを社会福祉協議会へ寄付するもので、毎年行っています。寄付されたキャップ(131.1kg)や空き缶のプルタブなどは、ワクチンや車椅子の購入に充てられます。



### 川内 古のまちで 歴史スポットめぐり

2月8日(日)、可愛地区で「豊かな歴史いにしえ可愛まちあるき」が開催されました。参加者は、薩摩国分寺跡などの史跡をめぐり、政治・経済・文化の中心地であった「いにしえ可愛まち」に思いをはせていました。道中には自治会などによる温かいおもてなしもあり、心も体も温まるイベントとなりました。【提供】=同地区コミュニティ協議会



### 外貿コンテナ年間取扱量 2万TEU達成!!

薩摩川内港における平成26年の外貿コンテナ取扱量が過去最高の2万42TEU(1TEU=20フィートコンテナ1個分)となったことを記念し、1月28日(水)に式典を開催しました。式典の中で岩切市長は、「今後もさらなる発展を目指してポートセールスに積極的に取り組んでいく」と述べました。



### 福島県川内村から もち米のお礼

2月3日(火)、福島県川内村商工会の方が蘭牟田小学校を訪問されました。これは、昨年、同校の児童が収穫し川内村へ送ったもち米のお礼に同校を訪れたもの。児童に、川内村のこと、いただいたもち米でもちつきをして村の方々が喜んだことなどが紹介されました。【提供】=蘭牟田小学校



▲シンボル花壇にもひまわりが満開

「花いっぱいまちづくり」として、休耕田を利用し、城上の活性化および地区住民の心をいやし和ませることを目的に、8月下旬から9月中旬にかけて、ひまわりの種まきを行いました。地区内のいたるところで、環境保全組合員の方をはじめ、児童から高齢者の方々の参加をいただき取り組みました。11月始めから12月中旬までの長期間にわたり花が咲きほこりました。「季節はずれでは？」と不思議に思いますが、初冬の澄んだ青空に映える鮮やかな黄色のひまわりの花が、皆さんを楽しませ鑑賞会なども開催されました。

ひまわり  
城上地区コミュニティ協議会  
会長 小園 清秀



■草道ごんぎき  
水引町国道3号沿い、歩道隣接空地に季節の花を植え、環境美化を図っています。

花いっぱいマスコット  
キャラクター



かのこゆりの妖精  
カノッコ

「花いっぱい」活動による心身の健康づくり  
花や緑に親しむことで、「自然を大切に」する心「生命の大切さ」を学びます。そして、豊かな心が育まれます。また、活動により出掛ける機会が増え、心身ともに健康になります。快適環境づくり補助金を活用し、事業をされている団体を紹介いたします。



■地域のシンボル花壇の紹介  
大馬越地区コミュニティ協議会が、彩りも考慮しながら手入れをされている県道328号沿いの花壇です。



■別府神亀会  
宮内町県道44号沿い、さつまぜんだいの道事業で設置した花壇を植栽管理しています。